

南但馬自立支援協議会 こども部会アンケート実施結果について

福祉サービスに関する課題を整理し、よりよい施策の展開を行うためにアンケートを実施した。

実施期間：平成 29 年 7 月 3 日～7 月 14 日

対象者：障害や発達課題を抱える子どもたちの支援について考えるため、以下の方にアンケートを実施した。

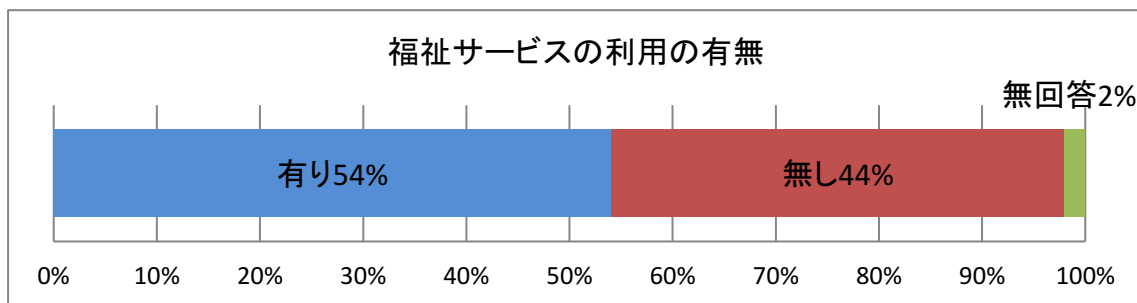
- ・児童発達支援利用者
- ・放課後等デイサービス利用者
- ・特別支援学級在級者
- ・特別支援学校在校生

197 名の対象者に対してアンケートを送付し、147 名から回収することができた。

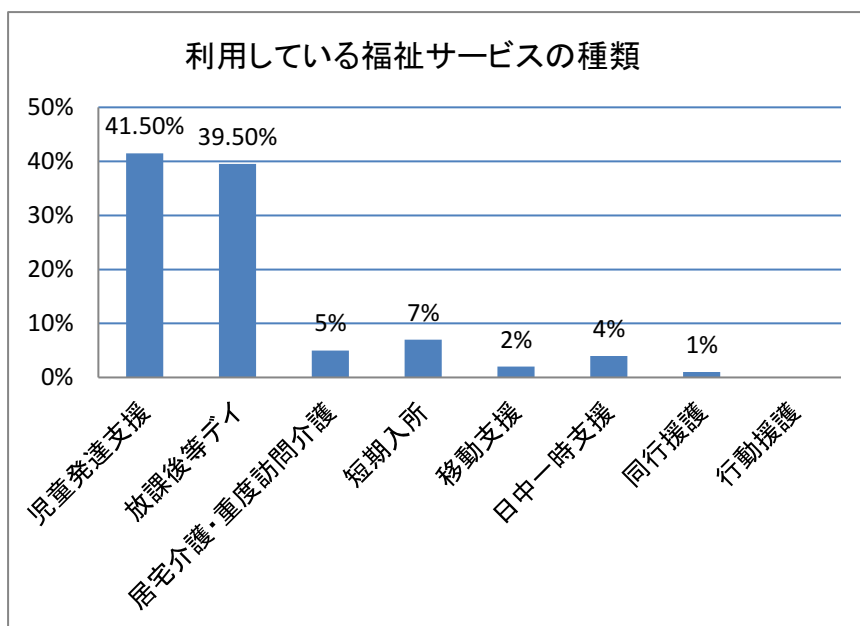
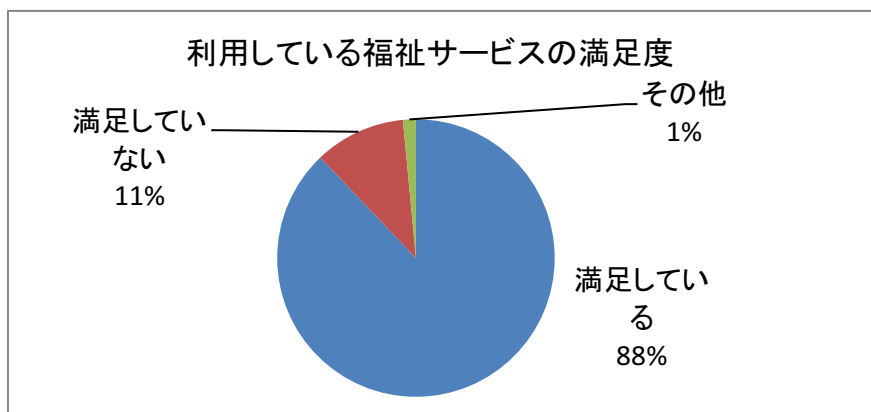
回収率：74.6%

「福祉サービスに関するアンケート」の分析

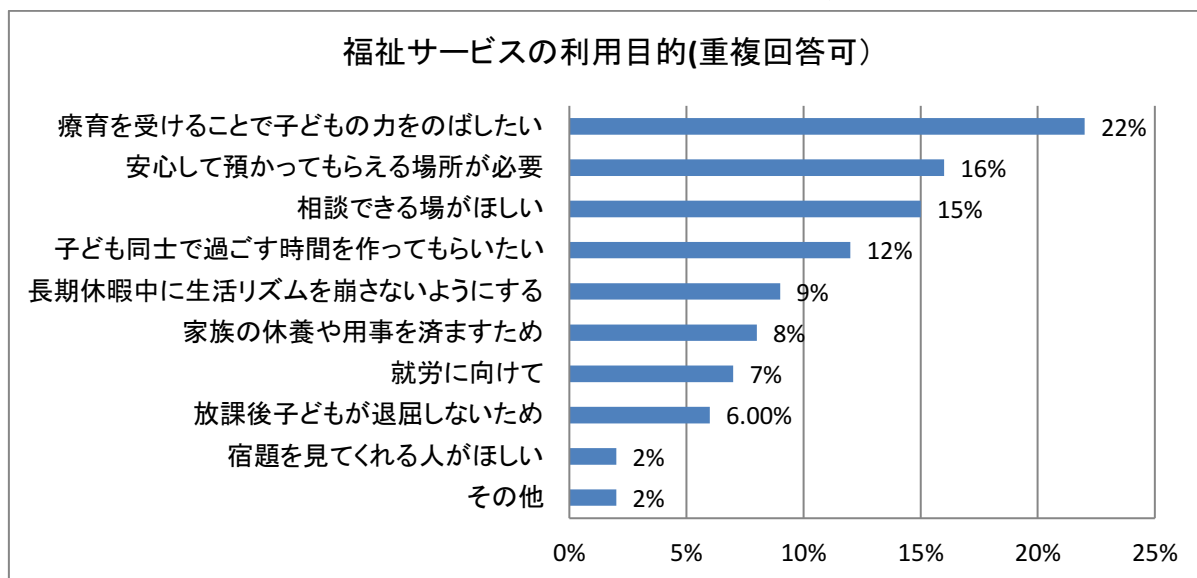
福祉サービスの有無について、利用しているが54%、利用していないが44%という結果になった。



利用していると答えた方は88%の割合で満足しており、利用しているサービスは児童発達支援が41%、放課後等デイサービスが39%という結果になった。



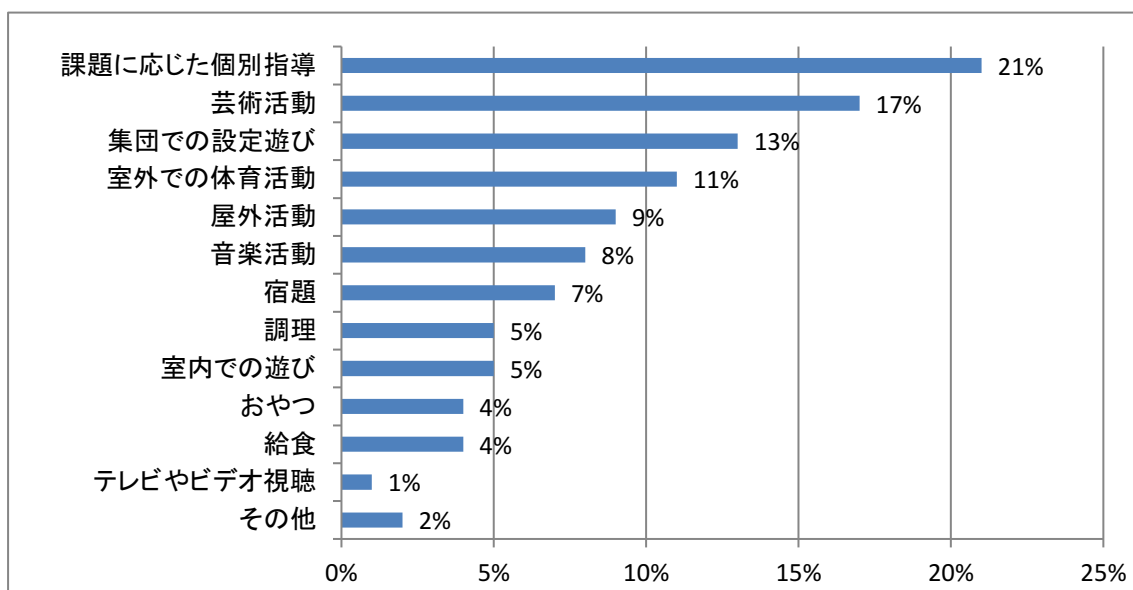
利用目的については、「療育を受けることで子どもの力を伸ばしたい」が 22%、「安心して預かって貰える場所が必要」が 16%、「相談できる場が欲しい」が 15%となった。子どもの困り感の軽減や発達を促したり自立に向けて利用されるケースが多いようだ。また、共働きであるからという理由もあり、時代や社会情勢の影響もあるようだ。



一方、11%の人は満足しておらず、「利用時間の延長」「長期休業中の利用」「急な用事の時の利用」などを理由としていた。

また、今後に期待する活動として以下の項目(上位 5 項目)が上げられた。

- ・ 課題に応じた個別指導 (21%)
- ・ 芸術活動(描画、工作、書道、音楽) (17%)
- ・ 集団での設定遊び (13%)
- ・ 室外での体育活動 (11%)
- ・ 屋外活動 (9%)



福祉サービスを利用していない44%の方について、利用しない理由として多かった項目(上位2項目)は、

①サービスの種類が分からない(27%)

②希望するサービスがない(22%)

となった。

①については、今後サービス内容の啓発(サービス便利帳や南但馬自立支援協議会のホームページ活用等)に努める。

②については、今後必要なサービスの項目であげられたアンケート結果を、「時間」「新規事業」「個別療育」「送迎」「定員」「引継ぎ」の項目で分類し今後の検討課題としていきたい。